



看護局より

2012/5月号 NO.61



看護局長 柳谷 良子

先日、CMSハワイ研修に参加させていただきました。「常夏のハワイ」とは良く言ったものです。爽やかなそよ風の中にぎらぎらと熱い日差しに、胸がわくわくしました。

しかし、歴史を振り返れば、急増するさとうきび畑や製糖工場で働く労働者を確保するため、日本からハワイへの移民した方が1868年から開始され、1902年にはサトウキビ労働者の70%が日本人移民で占められるほどとなり、1924年の排日移民法成立まで約22万人がハワイへ渡り、移民された多くの方は契約期間満了後もハワイに定着し、日系アメリカ人としてハワイ社会の基礎を作り上げていった。と記されていました。市内観光途中に日本人墓地が見えましたが、「墓石は日本の方に向けられています」と説明をお聞きし、なんと遠いハワイに移民された方が故郷を思う気持ちは幾ばくだったかと涙し、私達は自分勝手に生きていますと思いがちですが、先人たちのおかげでこの様に生活出来るのだと、改めて感謝しました。AMGも同じで、48年前から中村会長はじめ開設し、継続してくださった方々の努力のおかげで今、この様なAMGがあるのだなあと痛切に思います。私達もこれからのAMG発展のために努力を重ねていきましょう。



老健担当参与 真中 幸子

～薫風自南来(くんふうみなみよりきたる)～

薫風は南の風・温和な風・和風ともいい、爽やかな初夏の風が南より吹き来たりて、微かな涼しさが生まれる

今年に入り、介護現場に「介護過程の展開実践」をと、施設ごとに介護福祉士実習受け入れ校の先生にご指導を頂き、4月に新人を迎え1ヶ月が経過しました、施設ごとの温度差はありますが介護力は素晴らしいです。今年度は介護職・看護職・フロア介護支援専門員の業務内容と責任領域の点検と介護職がリハビリセラピストとの協同で「生活リハビリ」の実践で在宅復帰支援の一員になる！を推奨していきたいと考えています。CC習志野サテライトあつとほ一む習志野・介護老人保健施設勝田・リハビリケアかつしかと22施設となりグループの強みを発揮出来る様、ネットワーク支援も目標にしたいです。

『第47回AMG学会～優良職員表彰～』

4月15日(日)第47回AMG学会が行われ、優良職員表彰が行われました。AMG全体で、30年表彰者が8名、20年表彰者が45名、10年表彰者が207名いらっしゃいました。今回看護部で、30年表彰を受けられたお二人をご紹介します。

『入職して早や30年』

上尾甞生病院

看護部長 種村 和行(後列中央)

昭和55年3月に上尾中央医科グループに入職し、早いもので30年の月日が経過しました。東川口病院に入職し、現在上尾甞生病院に勤務をしておりますが、その間6つの病院と、看護学校で勤務をさせていただき、会長・副会長をはじめ、多くの職員の方々に巡り会い、支えてもらい大変感謝しております。これからもご指導ご鞭撻を賜り、精進していきたいと思っております。



▼種村部長

▲本田科長

『石の上にも30年?』

エルサ上尾

介護看護部科長 本田まゆみ(前列左から2番目)

「辛くとも最低3年は頑張ろう」
看護学校を卒業した時、そう自分に言い聞かせた記憶があります。
その後、多くの人たちに支えられながら、気付けば3年どころか30年の月日が過ぎていました。
“辞める”という結論を急ぎがちな現代ですが、長く勤務することで学ぶことも沢山、たくさんあると思います。「継続は力なり」、これからも宜しくお願ひします。

4月の看護局研修



《キャリアラダーの取り組み(4/19) 参加者19名》

キャリア(クリニカル)ラダーはグループ内病院のほとんどで運用されていると聞いていますが、今年度はあえて「ラダーの考え方、構築の基本」を考える研修を企画しました。

《看護研究～講義編～(4/20) 参加者16名》

《介護研究～講義編～(4/17 4/24) 参加者39名》

今年度から講義編が2回になり、受講生の皆さんは研究の奥深さ、難しさを実感したようでした。その反面、研究することの面白さも感じる事ができたようで、「自分がやりたいと思っていたことは研究ではなかった。」「いろいろ研究テーマが湧いてきた。」と様々な感想が聞かれました。

《介護主任研修(4/10) 参加者18名》

《介護係長研修(4/13) 参加者7名》

この2つの研修は、今年度から始まった研修です。主任として、係長としての自己分析をもとに、明日から自分が取り組めることは何か？と考える内容でした。どちらも少人数の研修でしたので、看護局がじっくりかかわることができた研修でした。

《安全推進者研修(4/18) 参加者36名》

昨年度に行った「ヒヤリハット報告書の取り扱い説明会」から引き続いている研修です。全3回の研修になりますので、参加全施設がヒヤリハット報告書を分析することができ、対策を立案することができるよう、看護局は支援します。

《介護過程 4/25 参加者76名》

今年度は全4回の研修で、多くの受講者が意欲的に講義を受けていました。看護局としては今年度全施設が介護過程を展開できるよう支援していきます。皆さんが日々行っていることを活字化すること！それが介護過程ですから、頑張って取り組んでいきましょう！

《排泄の援助方法～効果的なおむつの選択・当て方～(4/27)

参加者19名》

講師はエリエールの方にお越し、排泄のメカニズムからおむつの選択について講義をいただきました。また、おむつの吸収力の違いについて実験したり、排尿時におむつへどのように拡散されるかを人形で実験したり、受講生のみなさんは楽しく学習できていたようでした。きっと現場で活かせることでしょう。



研修のご案内

【研修申し込み期間:5月1日(火)～8日(火)】看護局ホームページからお申込み下さい。

	研修名	日にち	時間	会場
看護職	認定看護師受験支援講座	6月1日(金)	13:00～16:30(12:30受付)	AMG学習館(3階研修室)
	副看護部長管理者研修	6/5・12/7・2/7	9:30～16:30(9:00受付)	AMG学習館(3階研修室)
	認知症の理解 ～看護編～	6月20日(水)	9:30～16:30(9:00受付)	AMG学習館(3階研修室)
介護職	一般棟チームケア研修	6/6・12/21	9:30～16:30(9:00受付)	AMG学習館(3階研修室)
	認知棟グループケア研修	6/8・12/14	9:30～16:30(9:00受付)	AMG学習館(3階研修室)
	新人担当者研修 ～プリセプター・実地担当者～	6/14・12/6	9:30～16:30(9:00受付)	AMG学習館(3階研修室)
	リーダーシップ研修 ～介護編～	6月21日(木)	9:30～16:30(9:00受付)	AMG学習館(3階研修室)
	認知症の理解 ～介護編～	6月27日(水)	9:30～16:30(9:00受付)	AMG学習館(2階研修室)

※ 下記の研修の申し込み方法は後日連絡致します。

看護・ 介護共通	AMG看護局新卒者研修会(2回目)	6月30日(土)	9:30～16:30(9:00受付)	上尾中央看護専門学校
看護・ リハ合同	回復期リハ検討会	6月7日(木)	13:00～16:30(12:30受付)	ハロー貸会議室新宿



『 ハワイ研修に参加して 』



4月17日～4月22日までCMSハワイ研修に参加させていただきました。ハワイ大学でのクアキニ病院副院長三木先生のアメリカの保健制度の講義をはじめ、危機管理の講義、クアキニ病院の視察、ハレホアロハ・ナーシングホームの視察とスタッフの方々との交流をしました。患者様や利用者様のことを考えて一生懸命働く心意気は、国が違っても同じであることを痛感しました。また、私たちの提供している医療は、アメリカに負けず劣らず高度なものだと感じました。研修中は、会長ご夫妻と副会長の私たち職員を大切に思ってくれている、お気持ちに触れることができ感謝の気持ちでいっぱいになりました。おいしいものをたくさん食べて、美しい太陽や海を見て、人の優しさに触れる事が出来ました。気持ちも新たに、これからも進化し続けるAMGの一員として貢献していきます。

上尾中央総合病院 看護科 科長 十文字敦子

▼十文字科長



▲クアキニ病院三木副院長より修了書授与(ハワイ大学)



▲AMG参加者一同(カメハメハ大王像の前で)

『 勝田病院がAMGに仲間入りしました 』



茨城県ひたちなか市にあります、医療法人社団浦川会勝田病院と、介護老人保健施設勝田が平成24年4月1日から上尾中央医科グループに仲間入りしました。施設は5階建て、1・2・3階が85床の病院で、透折もあり、ガンマナイフ治療を行っていることから、全国から患者様も集まっております。4・5階はベット数96床の介護保健施設になっています。上階にあることで病院から医療依存度の高い方も入所され、病院との連携も良く、地域に密着した病院・施設です。職員は皆地域の方で和気あいあいとした雰囲気でホッとします。病院の前には新設時に植えられた桜がとてもきれいに咲いており、当グループへの仲間入りを喜んでいるようでした。これからは、グループの一員としてみんなで協力していきたいと思えます。



▲看護部長 大山 福栄さん(左)



▲勝田病院



《上尾中央看護専門学校 戴帽式》

4月27日に上尾市文化センターにて、第一学科19期生(81名)の戴帽式が行われました。一人ひとりが手にした灯を消すことがないように、先輩である私達が導いてあげましょう。



19期生 誓詞

この灯を手にした今、19期生はここに誓う
正確な知識・技術・判断力を持ち、信頼ある看護師になることを
命を預かる責任の重さと思いやりの大切さを自覚し
新たな一歩を踏み出した
今日この誓いを胸に看護の道を歩み続ける

『弘前学院大学学内就職セミナー病院合同説明会に参加して』

4月28日(土)、弘前学院大学学内就職セミナー病院合同説明会に参加しました。対象者は看護学部4年生及び3年生で、説明会はブース形式で行いました。当ブースには26名の方が来場してくれ、うち23名が3年生でした。卒業生の野本真理映さんにも津田沼中央総合病院の説明をして頂き、先輩ならではのアドバイスに学生も話を聞きやすい様子でした。特に夏のインターンシップに興味があり、実習とインターンシップの両立が不安のようで、AMGは開催予定日以外にも随時対応していることを伝えると安心した反応を見せてくれました。今後開催される説明会でもAMGの魅力や情報を伝え、皆さんの病院も紹介します。(看護局 酒井)



『平成24年度合同看護部長会開催』

毎年、年度末と年度初めにグループ内の全看護部長・介護看護部長・看護学校の教員で合同部長会を行っています。部長47名、総勢59名の大きな会議です。4月26日は24年度の看護局の方針や事業計画の報告がありました。



発信元

上尾中央医科グループ協議会看護局
看護局長 柳谷 良子 担当 新田 美穂
E-mail:miho.nitta@achs.jp